

担当 河川環境課 河川環境担当
内線 5112

目的

埼玉版SDGsの重点テーマの一つである「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」では、豊かな自然と共生しながら持続的に発展する埼玉の実現を目指している。「魅力的な水辺空間の保全・創出と良好な水環境の保全」の視点から、多様な主体と連携しながら河川空間の利活用を推進する「Next川の再生」に取り組む。

また埼玉版スーパーシティプロジェクトにおける市町村の地域まちづくり計画を踏まえ、市町村事業と連携した県事業の整備を進める。

事業概要

寄附募集事業

Next川の再生の推進

1,141,100千円

(1) 民間事業者等と連携した水辺空間の利活用

915,000千円

- ・河川空間の利活用について、企画段階から民間事業者等と連携を強化し、より魅力ある水辺空間を創出
- ・元荒川／越谷市など12箇所事業を実施



元荒川・大相模調節池（越谷市）



利用調整協議会

(2) 自然や生物、景観に配慮した河川整備

130,000千円

- ・護岸等の修繕に合わせて、生物の生息に配慮した水際を整備し、地域に親しまれる水辺空間へ
- ・越戸川/和光市など4箇所魚道整備・洗堀対策等を実施



越戸川（和光市）洗堀対策

(3) 地域活動と連携した河川の浚渫等

96,100千円

- ・積極的な美化清掃活動などと連携して、水の濁りや悪臭の原因となっている土砂等を撤去
- ・元荒川/越谷市など4箇所土砂撤去等を実施